

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	チャイルド・ライフ・スペシャリスト介入におけるアセスメントツール (PRAP) の標準化
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 育・療支援部門 ホスピタル・プレイ士 長野友希
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	当センターにて処置、検査、手術を受けるおおむね3歳～21歳の子どもと青少年
研究期間	研究実施許可後～2020年6月末日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	<p>○目的：日本におけるチャイルド・ライフ・スペシャリスト業務に適切に活用できるように PRAP の標準化を行うことを目的とします。</p> <p>○方法：</p> <p>①PRAP 日本語訳を作成します。</p> <p>②対象者に対し行動観察等の評価 (インフォーマルアセスメント) を行う際、PRAP も使用し、その項目や内容の分析・検討等を行います。</p> <p>③インフォーマルアセスメントで出た評価と PRAP の二つの結果を比較・分析し、PRAP の標準化を行います。</p> <p>○氏名や患者 ID 等の特定の個人を識別することができる記述等削除し、代わりに新しく番号をつけて匿名化を行います。</p> <p>○本研究におけるアセスメントツールとは、小児の心理社会的リスクを測るための検査に用いる道具 (例、評価用紙等) を指します。</p>
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	○情報：氏名、患者 ID、診療科、受診の種類、処置・検査の種類、性別、年齢、社会心理的リスクスコア、リスクのレベル
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人

に係る手続き	情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間い合わせ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 育・療支援部門 ホスピタル・プレイス 長野友希 電話 0725-56-1220 (代表)